第2回電子ネットワーク技術委員会資料　1993-02-02　ysato@etl.go.jp

MIMEの現状と将来動向

佐藤 豊
ysato@etl.go.jp
電子技術総合研究所　情報アーキテクチャ部　情報ベース研究室
305 茨城県つくば市梅園1-1-4
Phone:0298-58-5899(直通), Fax:0298-58-5897

MIME (RFC1341) はインターネットにおけるマルチメディア対応メッセージ形式である。従来のプレーンテキストメッセージ形式 (RFC822) との完全な互換性を保ち、既存の各種マルチメディアデータ形式を取り込みつつ、今後の柔軟な拡張を考慮して設計されている点に特徴がある。既にインターネット上の著明なメイルリーダのほとんどがこれに対応を開始あるいは完了しており、MIME対応商品も出始めている。以下では、MIME規格の概要、現状と今後について概観する。

1. MIMEとは？

MIME(マイム)： Multipurpose Internet Mail Extensions
– RFC1341: The Proposed Standard for Enhanced Internet Mail –
・インターネットで公式に認定されたメッセージ形式。92年6月にインターネット標準となる。

目的

従来のインターネットメイル形式 (RFC822) を継承しつつ、多目的の拡張を行うための基礎を提供
– マルチメディア化、多言語化、多用途化 –
・既存の転送経路やツール (Mail Transfer Agent や Mail User Agent) を害しない / 害されない
・(非ASCII) テキスト、静止画、音声、動画などのデータ表現形式
・複数の型のデータを集めて一つのメッセージを (階層的に) 構成する構文
・多様な転送路を (中継時に破壊を受けず) 通過できるためのデータエンコーディング方式
・拡張の容易さを考慮した設計、拡張のための手順の取り決め

推進母体

IETF-822 (Internet Engineering Task Force for RFC822): MIMEおよびその関連規格の作成と改良のためのワーキンググループ。議論は主に電子メイルのメイリングリストを通じて行なわれる。

歴史

1982-08	[RFC822] インターネットメイル形式 (+RFC821(SMTP))
1983-06	[RFC850] USENETニュース形式 (=RFC1036(Dec. 1987))
1988-01	JUNET利用の手引第一版
1988-03	[RFC1049] Content-Typeヘッダによる型付きメッセージ
1990-秋	IFIP WG6.5 ConferenceにおいてRFC1049の一般化に対する要求
1990-秋	IETF-822 WG発足
1991-春	MIMEの草稿第一版作成
1992-06	[RFC1341] Proposed Internet Standardとなる (+RFC1342)
1993-春?	1993年2月現在、Draft Standard化の作業が進行中